

令和3年6月2日

都道府県医師会 担当理事 殿

日本医師会常任理事

宮川 政昭

(公印省略)

医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応スキームについて

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医政局経済課長より、日本製薬団体連合会会長宛てに標記の通知が発出されるとともに、本会に対しても了知方依頼がありました。

本件については、令和2年12月25日付文書（地454）「医療用医薬品の供給不足に係る適切な情報提供について」をもって、製造販売業者等が、医療関係者等に対し、医療上の対応を行うために必要な情報を適切に提供することについて貴会宛にご案内しております。

今般、小職が構成員として参画する「医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議」において、安定確保医薬品が選定されたことを踏まえ、医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応の一般的な手順（医療用医薬品の供給不足時の対応スキーム）が策定され、別添のとおり、日本製薬団体連合会に対して適切な対応を求める旨が通知されました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、安定確保医薬品として選定された成分等につきましては、厚生労働省ホームページ（URL：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17728.html）からご参照いただけることを申し添えいたします。



医政経発0528第2号
令和 3年 5月28日

公益社団法人 日本医師会 担当理事 殿

厚生労働省医政局経済課長



医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応スキームについて

平素より、医薬品等の安定供給の確保にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

医療現場で使用される医療用医薬品の供給が停止されることは、医療の提供に支障を来す恐れがあることから、医薬品の安定供給の確保や供給状況についての適切な情報提供は重要です。

そのため、医療用医薬品の回収・欠品・出荷調整等により、医療機関・薬局で必要な量の医療用医薬品が供給できない又はできない恐れがある場合（以下、「医療用医薬品の供給不足が生じる場合」という。）の情報提供に関して、令和2年9月の「医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議」のとりまとめを受け、「医療用医薬品の供給不足に係る適切な情報提供について」（令和2年12月18日付医政経発1218第3号厚生労働省医政局経済課長通知）により、製造販売業者等が、医療関係者等に対し、医療上の対応を行うために必要な情報を適切に提供するよう依頼しているところです。

今般、令和3年3月に安定確保医薬品が選定されたことを踏まえ、医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応の一般的な手順（医療用医薬品の供給不足時の対応スキーム）を策定し、別添のとおり、日本製薬団体連合会に対して適切な対応を求める旨通知いたしましたので、ご了知いただきますようお願いいたします。



医政経発0528第3号
令和 3年 5月28日

日本製薬団体連合会会長 殿

厚生労働省医政局経済課長



医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応スキームについて

平素より、医薬品等の安定供給の確保にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

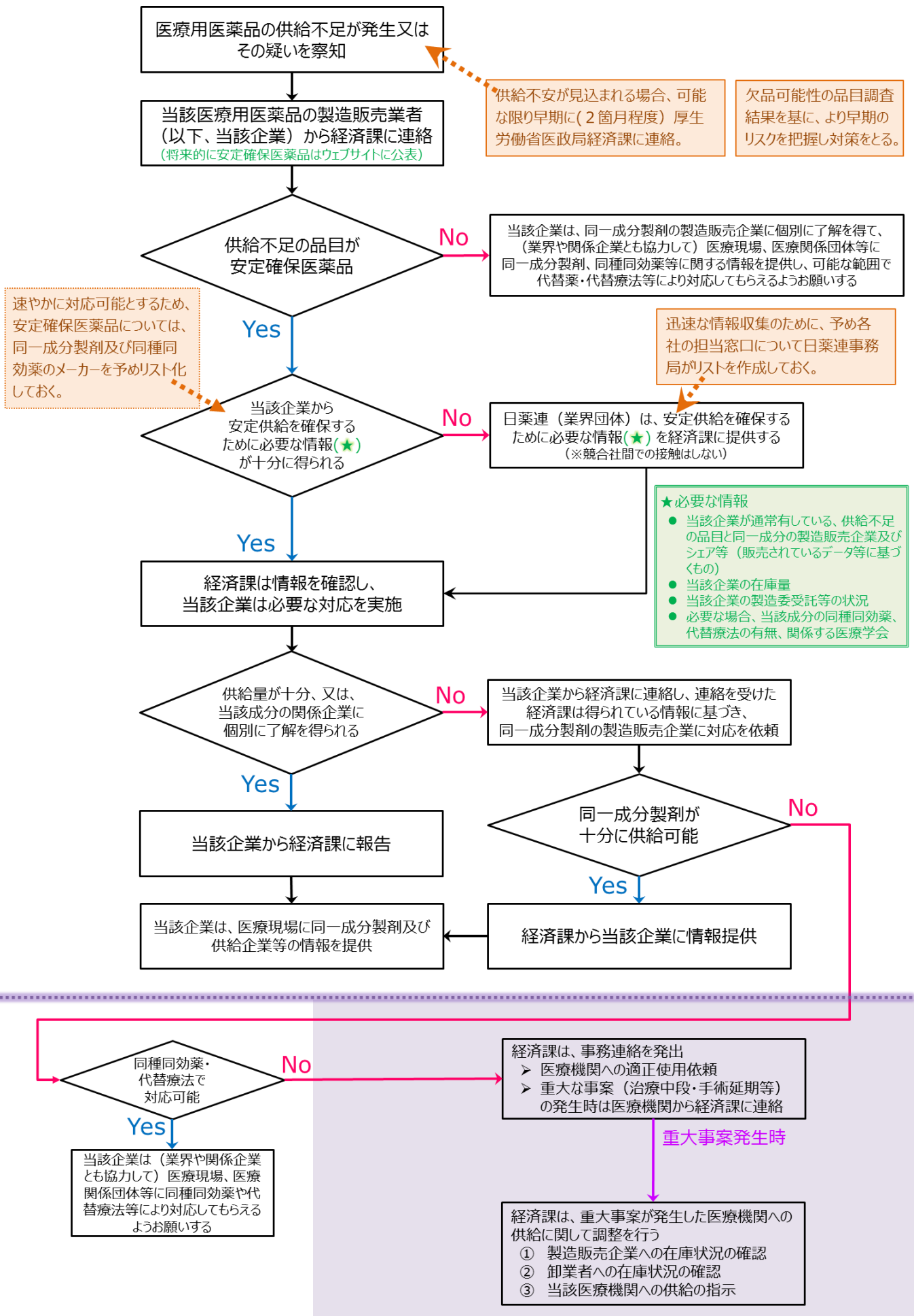
医療現場で使用される医療用医薬品の供給が停止されることは、医療の提供に支障を来す恐れがあることから、医薬品の安定供給の確保や供給状況についての適切な情報提供は重要です。

そのため、医療用医薬品の回収・欠品・出荷調整等により、医療機関・薬局で必要な量の医療用医薬品が供給できない又はできない恐れがある場合（以下、「医療用医薬品の供給不足が生じる場合」という。）の情報提供に関して、令和2年9月の「医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議」のとりまとめを受け、「医療用医薬品の供給不足に係る適切な情報提供について」（令和2年12月18日付医政経発1218第3号厚生労働省医政局経済課長通知）により、製造販売業者等が、医療関係者等に対し、医療上の対応を行うために必要な情報を適切に提供するよう依頼しているところです。

今般、令和3年3月に安定確保医薬品が選定されたことを踏まえ、医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応の一般的な手順（医療用医薬品の供給不足時の対応スキーム）を別添のとおり策定いたしましたので、貴団体の加盟団体・企業に対し、供給不安が見込まれる場合には、可能な限り早期（2箇月程度）に厚生労働省医政局経済課に連絡すること及び、医療用医薬品の供給不足が生じる場合には適切に対応いただくよう周知徹底をお願いいたします。

医療用医薬品の供給不足が生じる場合の対応スキーム

(別添)



安定確保医薬品及びカテゴリ設定

安定確保医薬品として、以下の、506成分（内用薬：216成分、注射薬：244成分、外用薬：46成分）が提案された。

※なお、かっこ内に顆粒・内容液・徐放カプセルなどの剤形や品目名が記載されている場合には、記載されているものが対象となる。

（1）最も優先して取組を行う安定確保医薬品（カテゴリA）：21成分

内	333	ワルファリンカリウム
内	399	シクロスポリン
内	399	タクロリムス水和物
注	111	プロポフォール
注	112	ミダゾラム
注	122	ロクロニウム臭化物
注	211	ドパミン塩酸塩
注	219	アルガトロバン水和物
注	221	フルマゼニル
注	245	アドレナリン
注	245	ノルアドレナリン
注	392	スガマデクスナトリウム
注	422	メトトレキサート
注	611	バンコマイシン塩酸塩
注	613	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム
注	613	セファゾリンナトリウム（セファゾリンナトリウム水和物含む）
注	613	セフメタゾールナトリウム
注	613	タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム
注	613	メロペネム水和物
外	114	アセトアミノフェン（坐剤）
外	332	トロンビン

(2) 優先して取組を行う安定確保医薬品（カテゴリB）：29成分

内	213	トルバプタン
内	239	ポリカルボフィルカルシウム
内	245	フルドロコルチゾン酢酸エステル
内	333	ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩
内	399	エベロリムス
内	399	ヒドロキシクロロキン硫酸塩
内	422	ヒドロキシカルバミド
内	429	エベロリムス
内	429	オラパリブ
内	429	パゾパニブ塩酸塩
注	121	ロピバカイン塩酸塩
注	219	アルプロスタジル
注	395	ウロキナーゼ
注	399	ベリムマブ（遺伝子組換え）
注	421	テモゾロミド
注	421	ブスルファン
注	422	フルダラビンリン酸エステル
注	429	L-アスパラギナーゼ
注	429	イットリウム（ ⁹⁰ Y）イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）
注	429	ダラツムマブ（遺伝子組換え）
注	429	トラスツズマブ エムタンシン（遺伝子組換え）
注	429	塩化ラジウム（ ²²³ Ra）
注	613	セフトリアキソンナトリウム
注	617	アムホテリシン B
注	622	イソニアジド
注	639	抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン
外	112	ジアゼパム（坐剤）
外	112	抱水クロラル（坐剤）
外	639	乾燥 BCG 膀胱内用（日本株）

(3) 安定確保医薬品 (カテゴリC) : 4 5 6 成分

内	112	臭化カリウム
内	112	ゾルピデム
内	112	ニトラゼパム
内	112	フェノバルビタール
内	112	ロラゼパム
内	113	アセチルフェネトライド
内	113	エトスクシミド
内	113	エトトイン
内	113	ガバペンチン
内	113	カルバマゼピン
内	113	クロナゼパム
内	113	クロバザム
内	113	スチリペントール
内	113	スルチアム
内	113	ゾニサミド
内	113	トピラマート
内	113	トリメタジオン
内	113	バルプロ酸ナトリウム
内	113	ビガバトリン
内	113	フェニトイン
内	113	プリミドン
内	113	ペランパネル水和物
内	113	ラコサミド
内	113	ラモトリギン
内	113	ルフィナミド
内	113	レベチラセタム
内	114	アスピリン
内	114	アセトアミノフェン
内	114	ブコローム
内	114	ロキソプロフェンナトリウム
内	116	カベルゴリン
内	116	レボドパ
内	117	アリピプラゾール

内	117	エスシタロプラムシウ酸塩
内	117	グアンファシン塩酸塩
内	117	クエチアピンフマル酸塩
内	117	デュロキセチン
内	117	ミルタザピン
内	117	メチルフェニデート塩酸塩（コンサータ錠）
内	117	リスベリドン
内	117	炭酸リチウム
内	119	プレガバリン
内	119	ラメルテオン
内	124	ブチルスコポラミン臭化物
内	211	ジゴキシン
内	212	プロプラノロール塩酸塩
内	213	イソソルビド
内	213	スピロラクトン
内	213	トリクロルメチアジド
内	213	フロセミド
内	214	エナラプリル
内	214	エプレノン
内	214	オルメサルタンメドキシミル
内	214	カルベジロール
内	214	カンデサルタンシレキセチル
内	214	ドキサゾシンメシル酸塩
内	214	メチルドパ
内	216	スマトリプタンコハク酸塩
内	217	アムロジピンベシル酸塩
内	217	ジルチアゼム塩酸塩（徐放カプセル）
内	217	ニフェジピン CR 錠、徐放錠
内	217	ベラパミル
内	218	コレスチミド
内	219	クエン酸第二鉄
内	219	シルденаフィルクエン酸塩（ドライシロップ）
内	219	スクロオキシ水酸化鉄
内	219	炭酸ランタン
内	219	沈降炭酸カルシウム

内	339	ベラプロストナトリウム
内	219	ポリスチレンスルホン酸カルシウム
内	231	ロペラミド塩酸塩
内	231	酪酸菌
内	232	ボノプラザンフマル酸塩
内	234	炭酸水素ナトリウム
内	236	ウルソデオキシコール酸
内	239	メサラジン
内	241	デスマプレシン酢酸塩
内	243	チアマゾール
内	243	プロピルチオウラシル
内	243	リオチロニンナトリウム
内	243	レボチロキシニンナトリウム
内	245	デキサメタゾン
内	245	ヒドロコルチゾン
内	245	プレドニゾン
内	247	エストラジオール
内	247	クロルマジノン酢酸エステル
内	247	ジドロゲステロン
内	247	メドロキシプロゲステロン酢酸エステル
内	247	結合型エストロゲン
内	248	ドロスピレノン・エチニルエストラジオールベータデクス
内	248	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール
内	248	ノルゲストレル・エチニルエストラジオール
内	248	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
内	249	クロミフェンクエン酸
内	249	ジエノゲスト
内	249	レルゴリクス
内	249	ミトタン
内	259	コハク酸ソリフェナシン
内	259	シロドシン
内	259	ミラベグロン
内	269	ジアフェニルスルホン
内	290	プロプラノロール塩酸塩
内	311	アルファカルシドール

内	311	エルデカルシトール
内	311	カルシトリオール
内	315	トコフェロール酢酸エステル（顆粒）
内	316	メナテトレノン
内	321	乳酸カルシウム
内	322	塩化カリウム
内	322	ヨウ化カリウム
内	322	リン酸二水素ナトリウム一水和物・無水リン酸水素二ナトリウム
内	322	溶性ピロリン酸第二鉄
内	325	イソロイシン・ロイシン・バリン
内	325	経腸成分栄養剤（エレンタール P 乳幼児用配合内用剤）
内	333	アピキサバン
内	333	エドキサバントシル酸塩
内	333	リバーロキサバン
内	339	アスピリン
内	339	クロピドグレル硫酸塩
内	339	サルボグレラート塩酸塩
内	399	ジアゾキシド
内	339	シロスタゾール
内	339	プラスグレル塩酸塩
内	392	球形吸着炭
内	392	酢酸亜鉛水和物
内	394	アロプリノール
内	394	クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム
内	396	イプラグリフロジン L-プロリン
内	396	グリメピリド
内	396	シタグリプチン
内	396	メトホルミン塩酸塩
内	399	アザチオプリン
内	399	アレンドロン酸ナトリウム
内	399	エボカルセト
内	399	エルトロンボパグ オラミン
内	399	シナカルセト
内	399	バリシチニブ
内	399	フィンゴリモド塩酸塩

内	399	ミコフェノール酸 モフェチル
内	399	ミソリビン
内	399	ミノドロン酸
内	399	メトトレキサート
内	399	ラロキシフェン塩酸塩
内	399	レボカルニチン（内用液）
内	421	シクロホスファミド
内	422	テガフル・ウラシル
内	422	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（TS-1）
内	422	メトトレキサート
内	422	メルカプトプリン水和物
内	424	エトポシド
内	429	アナストロゾール
内	429	アピラテロン酢酸エステル
内	429	イマチニブメシル酸塩
内	429	エンザルタミド
内	429	スニチニブリンゴ酸塩
内	429	ダサチニブ
内	429	タモキシフェンクエン酸塩
内	429	トレチノイン
内	429	バルボシクリブ
内	429	ビカルタミド
内	429	レトロゾール
内	429	レナリドミド水和物
内	430	ヨウ化ナトリウム (¹³¹ I)
内	449	オロパタジン塩酸塩
内	449	フェキソフェナジン塩酸塩
内	449	モンテルカストナトリウム
内	449	レボセチリジン塩酸塩
内	520	茵陳蒿湯エキス
内	613	アモキシシリン
内	613	アモキシシリン・クラブラン酸カリウム（ドライシロップ）
内	613	セファクロル
内	613	セファレキシム
内	613	セフジトレン ピポキシル

内	613	テビペネム ピボキシル
内	613	ファロペネムナトリウム
内	614	アジスロマイシン
内	614	クラリスロマイシン
内	615	ミノサイクリン塩酸塩
内	616	リファンピシン
内	617	アムホテリシン B
内	617	ポリコナゾール
内	621	サラゾスルファピリジン
内	622	イソニアジド
内	624	シプロフロキサシン
内	624	リネゾリド
内	624	レボフロキサシン
内	625	アシクロビル
内	625	エンテカビル
内	625	オセルタミビル
内	625	グレカプレビル・ピブレントスビル
内	625	ソホスブビル・ベルパタスビル
内	625	テノホビル アラフェナミドフマル酸塩
内	625	バラシクロビル
内	629	アトバコン
内	629	イトラコナゾール
内	629	スルファメトキサゾール・トリメトプリム
内	629	フルコナゾール
内	641	メトロニダゾール
内	721	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン
内	722	メチラポン
内	799	ナトリウム・カリウム・アスコルビン酸
内	811	オキシコドン塩酸塩（速放製剤）
内	811	ヒドロモルフォン塩酸塩（徐放製剤）
注	111	ケタミン塩酸塩
注	111	チアミラールナトリウム
注	112	ジアゼパム
注	112	デクスメトミジン塩酸塩
注	113	フェニトインナトリウム

注	113	フェノバルビタールナトリウム
注	113	ホスフェニトインナトリウム水和物
注	113	ミダゾラム
注	113	レベチラセタム
注	113	ロラゼパム
注	114	アセトアミノフェン
注	117	ハロペリドール
注	119	エダラボン
注	121	塩酸レボピバカイン
注	121	ブピバカイン塩酸塩
注	121	リドカイン
注	122	スキサメトニウム塩化物水和物
注	124	アトロピン硫酸塩
注	124	ブチルスコポラミン臭化物
注	124	硫酸マグネシウム水和物
注	131	アフリベルセプト（遺伝子組換え）
注	211	アミノフィリン水和物
注	211	オルプリノン塩酸塩水和物
注	211	ジゴキシシン
注	211	ドブタミン塩酸塩
注	211	ミルリノン
注	211	無水カフェイン
注	212	アミオダロン塩酸塩
注	212	シベンゾリン
注	212	ピルシカイニド塩酸塩水和物
注	212	ランジオロール塩酸塩
注	213	フロセミド
注	214	ニカルジピン塩酸塩
注	217	ニコランジル
注	217	ニトログリセリン注射液
注	217	硝酸イソソルビド
注	218	エボロクマブ
注	219	D-マンニトール
注	219	アルプロスタジルアルファデクス
注	219	イブプロフェン L-リシン

注	219	インドメタシンナトリウム水和物
注	219	エポプロステノールナトリウム
注	219	ファスジル塩酸塩水和物
注	219	濃グリセリン・果糖
注	221	ドキサプラム塩酸塩水和物
注	221	ナロキソン塩酸塩
注	229	オマリズマブ（遺伝子組換え）
注	232	オメプラゾールナトリウム
注	236	デヒドロコール酸
注	239	インフリキシマブ（遺伝子組換え）
注	241	オキシトシン注射液
注	241	テトラコサクチド酢酸塩
注	241	バソプレシン
注	241	ヒト下垂体性腺刺激ホルモン
注	241	ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン
注	241	ホリトロピン アルファ（遺伝子組換え）
注	243	テリパラチド（遺伝子組換え）及びテリパラチド酢酸塩
注	245	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム
注	245	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム
注	245	プレドニゾンコハク酸エステルナトリウム
注	245	メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム
注	246	テストステロンエナント酸エステル
注	249	インスリン アスパルト（遺伝子組換え）
注	249	インスリン グラルギン（遺伝子組換え）
注	249	インスリン デクルデク（遺伝子組換え）
注	249	インスリン デテムル（遺伝子組換え）
注	249	インスリン ヒト（遺伝子組換え）
注	249	インスリン リスプロ（遺伝子組換え）
注	249	オクトレオチド酢酸塩
注	249	ゴセレリン酢酸塩
注	249	ジノプロスト注射液
注	249	ランレオチド酢酸塩
注	249	デガレリクス酢酸塩
注	249	デュラグルチド（遺伝子組換え）
注	249	リュープロレリン酢酸塩

注	253	メチルエルゴメトリンマレイン酸塩注
注	255	硫酸アルミニウムカリウム・タンニン酸
注	259	リトドリン塩酸塩点滴静注液
注	311	カルシトリオール
注	311	マキサカルシトリオール
注	316	フィットナジオン
注	316	メナテレノン
注	321	グルコン酸カルシウム
注	322	亜セレン酸ナトリウム
注	322	塩化カリウム
注	322	塩化マンガン・硫酸亜鉛
注	323	ブドウ糖液
注	323	高カロリー輸液用基本液（リハビックス）
注	325	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤（プレアミン-P 注射液）
注	329	ダイズ油
注	331	リン酸水素ナトリウム水和物・リン酸二水素ナトリウム水和物
注	331	生理食塩液
注	332	トラネキサム酸
注	333	エノキサパリンナトリウム注射液
注	333	ダルテパリンナトリウム
注	333	トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え）
注	332	プロタミン硫酸塩
注	333	ヘパリンカルシウム
注	333	ヘパリンナトリウム
注	332	ポリドカノール
注	341	透析剤（溶液・粉末）
注	342	腹膜透析液
注	392	ホリナートカルシウム
注	392	炭酸水素ナトリウム
注	395	アルテプラゼ（遺伝子組換え）
注	395	モンテプラゼ（遺伝子組換え）
注	399	アダリムマブ（遺伝子組換え）
注	399	アバタセプト（遺伝子組換え）
注	399	イバンドロン酸ナトリウム
注	399	エテルカルセチド塩酸塩

注	399	エポイチン アルファ (遺伝子組換え)
注	399	エポイチン ベータ ベゴル (遺伝子組換え)
注	399	エポイチン ベータ (遺伝子組換え)
注	399	カナキヌマブ (遺伝子組換え)
注	399	ガベキサートメシル酸塩
注	399	グスペリムス塩酸塩
注	399	サリルマブ (遺伝子組換え)
注	399	シクロスポリン
注	399	ゾレドロン
注	399	ゾレドロン酸
注	399	タクロリムス水和物
注	399	ダルベポイチン アルファ (遺伝子組換え)
注	399	デノスマブ (遺伝子組換え)
注	399	ナファモスタットメシル酸塩
注	399	ロミプロスチム (遺伝子組換え)
注	399	ロモソズマブ (遺伝子組換え)
注	421	イホスファミド
注	421	シクロホスファミド
注	421	ダカルバジン
注	421	チオテパ
注	421	メルファラン
注	422	ゲムシタビン塩酸塩
注	422	シタラビン
注	422	フルオロウラシル
注	423	アクチノマイシン D
注	423	イダルビシン塩酸塩
注	423	ダウノルビシン塩酸塩
注	423	ドキソルビシン塩酸塩
注	423	ピラルビシン塩酸塩
注	423	ブレオマイシン塩酸塩
注	424	イリノテカン塩酸塩
注	424	エトポシド
注	424	ドセタキセル (ドセタキセル水和物含む)
注	424	ノギテカン塩酸塩
注	424	パクリタキセル

注	424	ビンクリスチン硫酸塩
注	424	ビンデシン硫酸塩
注	424	ビンブラスチン硫酸塩
注	429	カルボプラチン
注	429	シスプラチン
注	429	トラスツズマブ（遺伝子組換え）
注	429	ニボルマブ（遺伝子組換え）
注	429	フルベストラント
注	429	ベバシズマブ（遺伝子組換え）
注	429	ペルツズマブ（遺伝子組換え）
注	429	ボルテゾミブ
注	429	ミトキサントロン塩酸塩
注	429	リツキシマブ（遺伝子組換え）
注	429	三酸化二ヒ素
注	430	N-ピリドキシル-5-メチルトリプトファンテクネチウム (^{99m}Tc)
注	430	イオフルパン(^{123}I)
注	430	インジウム (^{111}In) イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）
注	430	インジウム (^{111}In) ペンテトレオチド
注	430	エチレンジシステネートオキソテクネチウム (^{99m}Tc)
注	430	ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム (^{99m}Tc)
注	430	テトロホスミンテクネチウム(^{99m}Tc)
注	430	ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)
注	430	ヘキサキスメトキシイソブチルイソニトリルテクネチウム (^{99m}Tc)
注	430	メタヨードベンジルグアニジン (^{123}I)
注	430	メチレンジホスホン酸テクネチウム (^{99m}Tc)
注	430	塩化タリウム (^{201}Tl)
注	430	塩酸 N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(^{123}I)
注	430	過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) ジェネレータ
注	430	テクネチウム大凝集人血清アルブミン (^{99m}Tc)
注	449	デュピルマブ（遺伝子組換え）
注	611	クリンダマイシンリン酸エステル
注	611	ベンジルペニシリンカリウム
注	612	アズトレオナム
注	612	アミカシン硫酸塩
注	612	コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム

注	612	スペクチノマイシン塩酸塩
注	613	アンピシリンナトリウム
注	613	ゲンタマイシン注射液
注	613	セフェピム塩酸塩水和物
注	613	セフトキシムナトリウム
注	613	パニペネム・ベタミプロン
注	614	アジスロマイシン
注	615	ミノサイクリン塩酸塩
注	617	ポリコナゾール
注	617	ミカファンギンナトリウム
注	624	シプロフロキサシン
注	624	リネゾリド
注	624	レボフロキサシン
注	625	アシクロビル
注	625	ガンシクロビル
注	629	イトラコナゾール
注	629	フルコナゾール
注	625	ホスカルネットナトリウム
注	639	エクリズマブ（遺伝子組換え）
注	639	トシリズマブ（遺伝子組換え）
注	639	バシリキシマブ（遺伝子組換え）
注	641	メトロニダゾール
注	721	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン
注	721	イオジキサノール
注	721	イオヘキソール
注	729	フルオレセイン
注	799	塩化ナトリウム・塩化カリウム
注	799	ミオテクター
注	811	モルヒネ塩酸塩
注	821	フェンタニルクエン酸塩
注	821	ペチジン塩酸塩
注	124 259	硫酸マグネシウム水和物・ブドウ糖
外	111	イソフルラン
外	111	セボフルラン

外	121	リドカイン（リドカイン塩酸塩含む）
外	131	アシクロビル
外	131	オキシグルタチオン
外	131	ガチフロキサシン
外	131	トスフロキサシントシル酸塩
外	131	ピマリシン
外	131	ポリビニルアルコールヨウ素
外	131	モキシフロキサシン塩酸塩
外	131	レボフロキサシン
外	131	精製ヒアルロン酸ナトリウム
外	132	オフロキサシン
外	132	フルチカゾンフランカルボン酸エステル
外	132	モメタゾンフランカルボン酸エステル水和物
外	221	肺サーファクタント
外	225	イプラトロピウム臭化物
外	225	クロモグリク酸ナトリウム
外	225	サルブタモール硫酸塩（ベネトリン）
外	225	チオトロピウム臭化物
外	225	プロカテロール塩酸塩
外	229	サルメテロールキシナホ酸塩・フルチカゾンプロピオン酸エステル
外	229	シクレソニド
外	229	ブデソニド
外	229	ブデソニド・ホルモテロールフマル酸塩
外	229	フルチカゾンプロピオン酸エステル
外	235	グリセリン（浣腸液）
外	241	デスマプレシン酢酸塩
外	247	エストラジオール（エストラーナテープ）
外	248	エストラジオール・酢酸ノルエチステロン
外	249	ブセレリン酢酸塩
外	252	レボノルゲストレル
外	255	大腸菌死菌・ヒドロコルチゾン
外	261	消毒用エタノール
外	264	クロベタゾールプロピオン酸エステル
外	264	ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル
外	269	タクロリムス

外	712	パラフィン
外	811	モルヒネ塩酸塩水和物（坐剤）
外	821	フェンタニルクエン酸塩（テープ）
外		セフメノキシム（点眼）